

2. 「なからぎウォーク」報告

黒住 大輔・中井 涼太

2022年4月16日、歴史学科文化遺産デザイン研修は、イベント「なからぎウォーク」を開催した。このイベントでは、前半は1回生とともに府立大学のキャンパス内を巡り、後半は植物園内において植物園の歴史に関するクイズを出題し、解説するウォークラリーを行った。本稿では、イベントの企画や、事前の調査、そして当日の流れとそれを踏まえての反省点を述べていきたい。

1. 事前調査

2021年6月30日、デザイン研修では、数班に分かれて活動することを決定した。

文化遺産班では発足後、テーマとして府大周辺の発展について植物園と府立大学を中心に取り上げること、歴彩館と大学附属図書館の所蔵資料を使って調査することを決定した。当初は個人で資料を探したが、テーマに沿った成果を上げられず、11月9日・10日に川瀬貴也先生と上杉和央先生の研究室を訪問して調査・アウトプット方法、有用な資料についてアドバイスを頂いた。これを受け、植物園と府大・区画整理事業・郷土史の3つの観点について分担して再度調査し11月26日のミーティングでそれぞれ報告した。戦前の京都土地区画整理事業と北大路通の発展、戦後の米軍による植物園接收、北山大橋の開通と北山通の整備、北山街の発展について調べることができた。

活動成果のアウトプットについては、12月22日の全体ミーティングにて、4月中旬に新入生歓迎イベントとして府大周辺を散策するイベントの中で解説することを決定し、企画がスタートした。

2. 企画の進行過程

2022年1月25日、上杉先生から企画の進行やイベントの開催目的についてのアドバイスを頂いた。今回のイベントは新入生との交流も目的となっていたため、デザイン研修以外の2回生にも参加を呼びかけることとした。また、植物園を訪問し、園内でイベントを行うことの許可を得るとともに、写真資料のデータも頂いた。タイトルは「なからぎウォーク」に決定し、前期合格者発表日である3月8日からTwitterでの宣伝活動を始めた。

3月23日、デザイン研修メンバーで植物園を回り、チェックポイントを確認した。4月2日にはリハーサルを行い、当日参加する2回生に1回生と同様のルートで植物園内を回り、クイズと解説を受けての改善点を指摘してもらった。

3. イベント当日と反省

当日、デザイン研修メンバーを含む2回生は12時に文学部棟史学演習室Iに集合し、名

札の配布や、最終確認などを行った。12時半から植物園北泉門前にて受付を開始し、1回生に名札と植物園の地図を配布した。13時に代表から開会の挨拶をおこない、「なからぎウォーク」はスタートした。

前半は、6班に分かれて文学部棟の3階や、BOX街など、下鴨キャンパス内を散策した。14時頃から始まった後半では、植物園内を1回生が回り、デザイン研修メンバーや2回生は予め植物園内に配置した6カ所のチェックポイントに待機した。その際、渋滞を避けるため、1回生が回る最初のポイントを指定した。また、迷子の班が出た時のために、2回生数名が北泉門前に待機した。

チェックポイントでは、フリップを用いて植物園設立の経緯、府立大学との関わり、植物園を襲った災害、園内にある半木神社の由緒、北山街の発展などに関するクイズを出題し、解説した。また、植物園設立記念碑の前では植物園の設立過程を取り扱うなど、解説の内容と関係するチェックポイントもあった。全班がチェックポイントを回った後は、15時30分まで自由に植物園を散策してもらった。16時、植物園の北泉門の前で、景品や解説した内容を記載したレジュメを配った後、代表が閉会の挨拶を行い、イベントは終了した。

そのまま反省会を行った。改善点として1回生やデザイン研修以外の2回生への事前の情報共有不足、クイズの完成度などが挙げられた。

今回、行われた「なからぎウォーク」は、久しぶりの対面でのデザイン研修主催のイベントであった。こうしたアウトプットによって得られた経験を今後のデザイン研修の活動に活かしていきたいと思う。

編集後記

フィールド集報は、刊行当初より Adobe 社の InDesign を利用して組版作業を手作りでおこなっている。InDesign の取り扱い、歴史学科文化遺産学コースのうち、考古・建築・地理の実習メニューに含まれ、本書の一部については、そうした実習のなかで学生が組んだものとなっている。

今年度のフィールド調査においても、各地で多くの方からのご理解とご協力を賜った。ここに改めてお礼申し上げる。歴史や文化遺産にかかる調査は一人では決して成しえないということを、今後も常に意識するように努めたい。(う)

京都府立大学文学部歴史学科

フィールド調査集報 第9号

編集・発行 京都府立大学文学部歴史学科

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

発行日 2023年3月30日

印刷 株式会社 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
